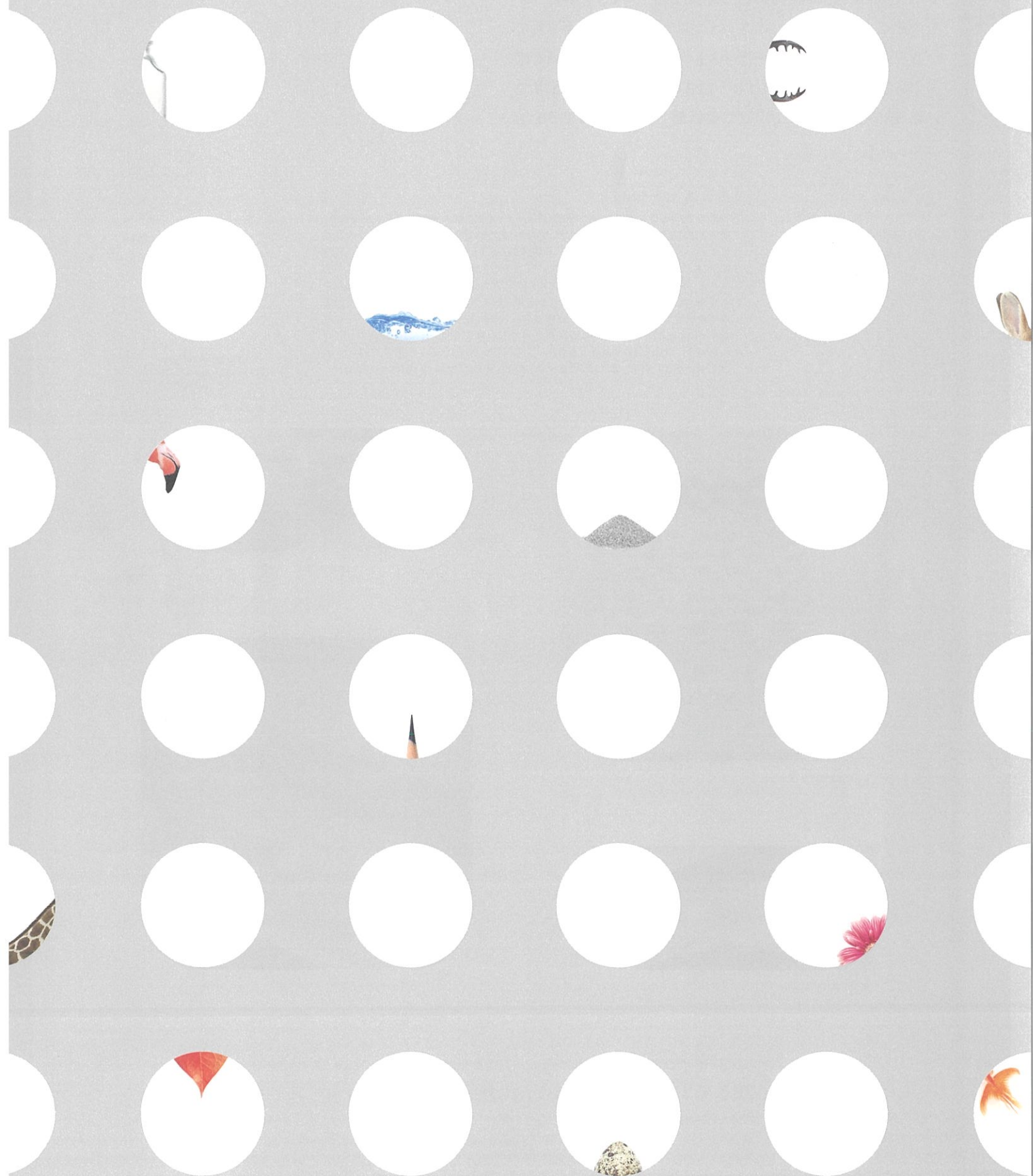


富山・ミラノデザイン交流倶楽部
デザインセミナー

「ささいな」三澤 遥 / デザイナー



2023 2.10 fri 18:00 - 19:30 ウイング・ウイング高岡 501研修室 富山県高岡市末広町1-8 聴講無料

主催／富山・ミラノデザイン交流倶楽部、富山県 共催／公益社団法人富山県デザイン協会 後援／(独法)日本貿易振興機構富山貿易情報センター、北日本新聞社、富山新聞社、読売新聞北陸支社

「自分の感受性に徹することで、生まれる共感もあると思っています。」と語る三澤遥さんの作品は不思議な面白さに溢れている。現在、富山県美術館で開催中の『デザインスコープーのぞく ふしぎ きづく ふしぎ』（～2023.3/5迄）で展示されている三澤作品は、他のアーティストやデザイナーの作品と比べて格段に小さい。小さいけれど創造的な楽しさで人を引きつける。その魅力の根源とは？ぜひ美術館へもお出かけください。

富山・ミラノデザイン交流倶楽部
デザインセミナー

「ささいな」

三澤 遥 デザイナー

1982年生まれ。日本デザインセンター三澤デザイン研究室室長。武蔵野美術大学准教授。同大学工芸工業デザイン学科卒業後、デザインオフィスnendoを経て、2009年より日本デザインセンター原デザイン研究所に所属。2014年より三澤デザイン研究室として活動開始。ものごとの奥に潜む原理を観察し、そこから引き出した未知の可能性を視覚化する試みを、実験的なアプローチによって続けている。主な仕事に、水中環境を新たな風景に再構築した「waterscape」、かつてない紙の可能性を探索した「動紙」、国立科学博物館の移動展示キット「WHO ARE WE」、隠岐ユネスコジオパーク泊まれる拠点「Entô」のアートディレクション、上野動物園の知られざる魅力をビジュアル化した「UENO PLANET」、ロゴの自在な展開性を追究したKITTEやTOKYO BIG SIGHTのVIがある。2019年、毎日デザイン賞受賞。著書に『waterscape』（出版：X-Knowledge）。



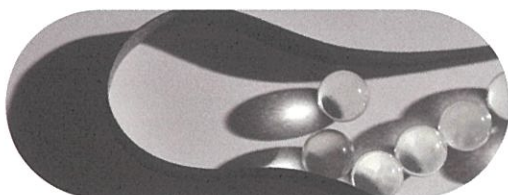
TAKEO PAPER SHOW
2014 SUBTLE 出品作品「紙の花」
写真：関口尚志



富山県美術館開館5周年記念 デザインスコープーのぞく ふしぎ きづく ふしぎ
出品作品「紙が動くと」／写真：本山真帆



実験風景／写真：北村圭介



富山県美術館開館5周年記念 デザインスコープーのぞく ふしぎ きづく ふしぎ
出品作品「紙が動くと」／写真：本山真帆



「WHO ARE WE 観察と発見の生物学」／写真：岡庭瑠子

申込先

富山・ミラノデザイン交流倶楽部 〒939-1119 富山県高岡市オフィスパーク5番地（公社）富山県デザイン協会内
FAX. 0766-63-7141 E-mail. info@toyama-da.jp TEL. 0766-63-7140

下記必要事項を明記の上、FAXまたはE-mail等にてお申し込みください。

氏名		社名・所属・役職等	
連絡先		連絡先	
TEL	FAX	E-mail	